

第36回OHK杯争奪フィギュアスケート大会

＜競技種目及び課題＞

(すべて±10秒)

香川県スケート連盟

	競技種目		滑走時間	課題
①	8・7級選手権競技 男子・女子	SP	2分40秒	男女とも 2024～2025 ISUシニア課題
		FS	男女とも4分	
②	8・7級ジュニア選手権競技 男子・女子	SP	2分40秒	男女とも 2024～2025 ISUジュニア課題
		FS	男女とも3分30秒	
③	6級ジュニア選手権競技 男子・女子	SP	2分40秒	男女とも 2024～2025 ISUジュニア課題
		FS	男女とも3分30秒	
④	ノービスA競技 男子・女子	FS	男女とも3分	男女とも(公財)日本スケート連盟 2024～2025ノービスA課題
⑤	ノービスB競技 男子・女子	FS	男女とも2分30秒	男女とも(公財)日本スケート連盟 2024～2025ノービスB課題
⑥	5級競技 男子・女子	FS	男女とも3分	男女とも(公財)日本スケート連盟 2024～2025 ノービスA課題
⑦	4級競技 男子・女子	FS	男女とも3分	男女とも(公財)日本スケート連盟 2023～2025ノービスA課題
⑧	3級競技 男子・女子	FS	男女とも2分30秒	男女とも(公財)日本スケート連盟 2024～2025 ノービスB課題
⑨	※2級競技 男子・女子	FS	男女とも2分	ファクター1.8 転倒1回につき-0.2 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション2回まで、ジャンプ・シークエンスは1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類を含むこと(回転数が異なっても同じ種類とする)。 ・1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない。 ・同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大2 ・1つは1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。 ・1つはスピン・コンビネーション レベルBで評価する。 c) ステップシークエンス 最大1 レベルBで評価する。
				ファクター1.5 転倒1回につき-0.2 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。 c) ステップシークエンス 最大1 レベルBで評価する。
⑩	※1級競技 男子・女子	FS	男女とも1分	ファクター1.2 転倒1回につき-0.2 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。
				ファクター1.2 転倒1回につき-0.2 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。
⑪	※初級競技 男子・女子	FS	男女とも1分	ファクター1.2 転倒1回につき-0.2 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。
				ファクター1.2 転倒1回につき-0.2 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる、第1ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。

※NvB、3級競技、2級競技、1級競技、初級競技は、プログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値(SOV)を1.1倍しない。

※ワルツジャンプは初級のみベースバリュー0.30で認定する。ノーバリューであっても、ジャンプの枠は使ったものとする。

※スピンは3回転しなければノーレベル。フライング、足換えは任意、レベルBのみ。

※ステップシークエンスの長さは1/2以上あれば認定する。1/2に満たない場合はノーレベル。